

バラエティー番組をキュッと締める存在だったアンディこと安東弘樹さん。この春、新たなステージに活動の場を移しました。ソフトな見た目からは想像できないほど堅実で真面目。人生を大きく左右した生い立ちや人生観など、たっぷり語っていただきました。

## 複雑すぎる経歴

行ったり来たりしましたが、生まれも育ちも横浜市です。中区で生まれましたが、上智大学のオーケストラ創始者だった父が音楽への夢を捨てられず会社を辞め、エリザベト音楽大学に入学するために広島へ。私が5歳の時、父の留学が決まり、一家でスペインに渡りました。小学校に上がる時に父を残し帰国、1学期だけ横浜の小学校に在籍しましたが、留学を終えた父が広島の大学に赴任するため、再び広島へ。両親が離婚する小学校2年生まで広島にいました。その後、母の実家がある戸塚区に戻り、結婚するまで生活していました。

## 世界がモノクロからカラーに

広島での小学生時代は色で例えるとグレー。両親は時々喧嘩をするし、学校は楽しくない。スペイン帰りで学校にもなじめず「俺ってなににもできないんだ」と思っていました。だから成績も悪かった。両親が離婚して横浜に引っ越してくると、学校ではヒーロー扱いです。横浜は開港の地、転入者を受け入れるDNAがあったのでしょう。世の中が一気にカラーになり、気がついたら劣等生から優等生に変身していました(笑)。

横浜市立汲沢中学から横浜市立桜丘高校(以下、桜高)に進みました。桜が本当にきれいな場所であって、私にとって桜高は横浜の思い出の中心、横浜の象徴みたいな感じなんです。響きも良くないですか?神奈川県立ではなく、横浜市立というのも誇りに思っていました。開港記念日は休みでしたし(笑)。

高校生活は本当に楽しかったですね。弓道部の主将をやっていました。バンドもやり、まさに青春でした。

## 家族を養う

母方の祖父は横浜地裁の裁判長で、遺産相続の煩さを熟知しており、財産を残さず、早くに亡くなりました。家計は祖母の年金と母の内職で得る微々たる収入のみ。家が立派だったので悲壮感はありませんでした。母が家にいてくれて安心感があり、寂しくはなかったけれど、お金がない(笑)。私は高校生の時からアルバイトで家族を養っていました。「もし自分に何かあったら家族が食えないぞ」という責任感と自立心。この不思議な環境が今の人格形成に非常に大きな影響を与えていると思います。

大学時代は家庭教師のアルバイトを中心に、工事の誘導やガソリンスタンド、お中元時には仕分けや宅配便、年末1カ月間はかまぼこ工場で20時から翌朝8時まで働く。就職してもらった初任給よりも稼いでいました。養いつつ、学費も貯めるという生活でした。

睡眠時間は毎日2~3時間、日中は体育会弓道部の練習と講義に意地でも出てやろうと思っていましたから、今思えば過酷でした。でもその経験が就職活動時に大いに役立ちました。年上の方と仕事をしてきたので、面接はその延長上で楽しかったです。数社のテレビ局から内定をいただく中でTBSに入社を決めたのは、人事部の方たちが真面目そうだったから。自分は堅物で、お酒も飲めない、タバコも吸わない、夜遊びもできない。アナウンサーという適性があるのかなという不安はありましたが、ここでパッと決めたほうが家族を養う礎ができる、と思いました。

アナウンサーになった理由は「食べていく」ため。なった後も「食べていく」ため。アナウンサーをやりながら、最大13人のマネージャーを7年間やりました。私がさぼると後

雨ニモ負ケズ  
風ニモ負ケズ  
安東弘樹

フリーアナウンサー  
安東弘樹さん  
Hiroyuki Ando

1967年、横浜市生まれ。元TBSアナウンサー。スポーツ関連の中継や番組を担当後、『王様のランチ』や『アッコにおまかせ!』など、バラエティー番組を担当。2018年4月からフリーアナウンサーとして活動の場を広げる。趣味は車の運転。大の車好きが高じ、日本カー・オブ・ザ・イヤー選考委員を務めている。



輩の仕事に影響が出る。後輩が愛おしいからさぼれない。想像以上に大変でした。さぼれない状況がずっと続いていたから「休み」を心から満喫したい。究極の目標は「隠居」(笑)。4月1日からフリーになりました。やりがいがありますし、休日は少なくとも完全に心身共に休めるのが本当にありがたいです。

## 「自由」な時間を手に入れる

退社する前まで「夢は何ですか?」と聞かれると「定年退職です」と答えていました。高校生になってから、自分が自由になる時間を手に入れたことはありません。生きていくために、安心できる状態にすることが私にとっての目標、今もこの瞬間が目標なのです。

唯一、自分だけの空間は、車。好きなようにコントロールできる金属の塊です。車を運転している瞬間だけは自由を手に入れることができます。だから車に対する執着は

人一倍強い。私よりも車が好きな人に一度もあったことはありません(笑)。

## 死ぬ瞬間まで人生の良し悪しはわからない

人生は全てがつながっています。自分の人生が良かったのか、悪かったのかは死ぬ瞬間までわからないと思いますが、50歳で会社を辞めたことも含めて、今は良かったと思います。もしも両親が離婚していなかったら、広島で両親の喧嘩を見ながらいやな思いをして、劣等生のままだったかもしれない。「よくぞ離婚してくれた」と思います(笑)。

おかげで、おもしろい人生が横浜で繰り広げられてきました。今は妻の実家がある千葉に住んでいますが、終の棲家は横浜がいい。本当に好きなので、目をつぶっていても横浜の空気はわかる気がします。何かが違う。私にとって一番しっくりくる「故郷」なのです。

新緑の高原リゾートで「美肌の湯」とバイキングを愉しむ

水上随一の泉質

露天風呂

バイキング(イメージ)

**24時間30分のゆったりステイ!**

チェックイン 15:00▶13:30

チェックアウト 11:00▶14:00

(一部除外日あり)

毎日出発!直行バス旅行日程

期間:7月28日(日)まで 予約制

桜木町駅(北口) 下牧 P 水上高原ホテル200

往路 8:30発 → 13:30着

復路 19:15着 ← 14:45発

桜木町駅から発着!

## 水上高原ホテル200直行バス付きプラン

日程	旅行代金
5月 平日・日曜日	14,000円
5月 土曜日(5日除く)	17,000円
5月 27~31日	15,000円
6月 平日・日曜日	15,000円
6月 土曜日	18,000円
6月 24~29日	13,000円
7月 1~6日	13,000円
7月 平日・日曜日(15・29~31日除く)	15,000円
7月 土曜日(14日除く)	18,000円

13,000円~

**【旅行代金】往復バス代+1泊2食付!**  
(大人お一人様料金、消費税、入湯税込)

※2名様1室ご利用時の料金です。2泊目以降は1泊につき3,000円引き。※お食事は朝・夕共にバイキングです。※+1,944円(税込)で夕食をしゃぶしゃぶ和膳に、または+1,080円(税込)でイタリアンに変更可能です。(要事前予約)

トウ・ハンドレッド

## 水上高原ホテル200

〒379-1721 群馬県利根郡みなかみ町藤原6152-1

ご予約・お問合わせは TEL.0278-75-2222

トウ・ハンドレッド

〈旅行企画・実施〉株式会社当間高原リゾート

新潟県知事登録 旅行業第2-322号  
新潟県十日町市馬場突1239番地 TEL.025-758-4888  
総合旅行業務取扱管理者 高井 紀一

〈委託販売〉水上高原トラベル

群馬県知事登録 旅行業第2-487号  
(水上高原リゾート株式会社)  
群馬県利根郡みなかみ町藤原6152-1 TEL.0278-75-2314  
国内旅行業務取扱管理者 阿部 理香

※お申し込みはご出発日の7日前までとさせていただきます。※最少催行人数/2名 ※利用バス会社/中日臨海バス ※添乗員同行無※東京駅経由となります。※詳しい集合場所については、電話にてお問い合わせください。